

行政事業レビュー公開プロセス(6月18日)

(事業名)レセプト電算処理システムの推進に必要な経費

評価結果

事業内容の一部改善

廃止	0	人
事業全体の抜本的な改善	0	人
事業内容の一部改善	5	人
現状通り	1	人

<とりまとめコメント>

- ・ 第三者による利活用を促進するためには、より充実したデータ提供を可能とすることが考えられる。関連する他のデータベースと将来的にリンクすることについて関連する部局と連携しつつ検討すべきである。
- ・ 特別抽出の際の適切なセキュリティ水準の設定について、IT専門家も参画した場で再検討すべきである。
- ・ より多くの拠点でのデータ利用の可能性を検討するとともに、データの取得に係る審査期間の短縮、データベース利用に不慣れな利用者に技術的支援を行って利用しやすくするなど、相談支援体制の充実等を図り、積極的なデータ活用を促進すべきである。
- ・ 第三者提供にとどまらず本データベースの有効活用が医療費適正化など幅広いアウトカムにつながることを踏まえ、厚生労働省以外の行政機関、医療関係者、保険者等での利用の拡大を図るべきである。

<具体的なコメント>

○事業の課題や問題点

- ・ 使い勝手の悪さがあるが、まだ事業は始まったばかりであり、リスクと利便性の兼ね合いで今後また検討していけばよく、現段階では現状通りでよいと考える。

○評価を選択した理由・根拠

- ・ 過剰なセキュリティ基準は利用意欲を著しく削ぐ。ITセキュリティの専門家のアドバイスを受けて緩和すべきである。

○改善の手法や事業見直しの方向性

- ・ 第三者提供にとどまらず本データベースの有効活用が医療費適正化など幅広いアウトカムにつながることを踏まえ、厚生労働省以外の行政機関、医療関係者、保険者等での利用の拡大を図るべきである。
- ・ 極めて重要なデータであるので、その利活用を抜本的に改善する余地がないかも検討すべき。
- ・ 利活用数の増によっては、センターにNDB等のコンテンツに長けた人的リソースの配置も検討すべき。
- ・ システム開発については、セキュリティと将来性を考えた中長期計画のもとで効率的に整備していただきたい。